

|        |                                    |
|--------|------------------------------------|
| 情報提供日  | 2025 年(令和 7 年)7 月 15 日 No. 2025003 |
| 問い合わせ先 | 広報プロモーション室 天文科学館<br>(担当:井上・鈴木・石井)  |
|        | 078-919-5000(内線 7152)              |

報道機関のみなさまへ

## 最新の研究成果と体験型展示！ 特別展「極限時空・ブラックホールと重力波」のご案内

2025 年夏、天文学の大きな話題「ブラックホール」と「重力波」をテーマにした特別展を開催します。ブラックホールは、極めて高密度で光さえ吸収するほどの大きな重力を持つ天体です。この特別展では、ブラックホールを観測する電波望遠鏡の模型や重力波検出装置に使われる人工サファイアミラーなどの貴重な資料とともに、ブラックホールと重力波の最新研究にせまります。

記

### 1. 特別展「極限時空・ブラックホールと重力波」

〔期間〕 2025 年 7 月 19 日(土)～9 月 7 日(日)

〔会場〕 天文科学館 3 階 特別展示室 他

〔主催〕 明石市立天文科学館、大阪市立科学館、「ブラックホールと重力波展」実行委員会

〔協力〕 国立自然科学博物館（台湾）、国立清華大學（台湾）、中央研究院天文及天文物理研究所（台湾）、康木祥工作室（台湾）、国立天文台、東京大学宇宙線研究所、大阪工業大学

〔展示内容〕 ブラックホールの形成や観測、重力波と最新の観測成果などについてのパネル展示や、重力波検出装置に使われる人工サファイアミラーなどの貴重な資料の他、カメラの前に立ちブラックホールレンズを通した自分の姿を見ることができる「ブラックホールレンズで写真を撮る」や、ジャンプして地球を脱出できるかどうかを判定する「宇宙へ Go！地球を飛び出そう！」などの体験展示をおこないます。



KAGRA サファイア鏡



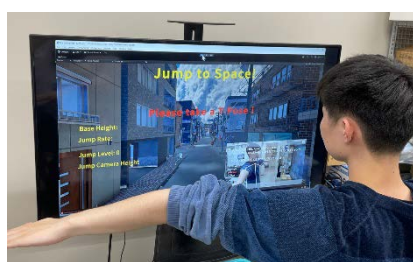
レーザー干渉計模型



ALMA 望遠鏡 12m アンテナ模型  
(1/20 サイズ)



ブラックホールレンズで  
写真を撮る



宇宙へ Go！地球を飛び出そう！

※この特別展は、台湾・国立自然科学博物館が制作し、2023 年 6 月から 2024 年 4 月に開催された特別展をベースに、日本の KAGRA プロジェクトやブラックホール直接撮像の ALMA プロジェクトに協力をいただき、最新の研究成果を含めてアレンジしたものです。明石市立天文科学館と大阪市立科学館の同時期開催により、本邦初公開となります。

## 2. 特別展関連イベント

### (1) 体験「地球の重力を抜け出せるか!? VR で重力脱出体験」

〔日時〕 8 月 24 日(日) ①14:30~ ②15:00~ ③15:30~ ④16:00~

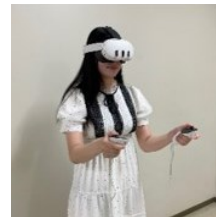
〔会場〕 天文科学館 2 階 天文ホール

〔定員〕 各回定員 16 名 (当日整理券制)

〔対象〕 小学・中学・高校生 優先

〔講師〕 大阪工業大学情報科学部

真貝寿明教授、西口敏司教授と学生



### (2) 講演会「ブラックホールと重力波、何がどこまでわかったか」

〔日時〕 8 月 24 日(日) 18:30~20:00 (受付 18:00-)

〔会場〕 天文科学館 2 階 プラネタリウム

〔定員〕 150 名 (事前申込・先着順)

〔講師〕 大阪工業大学 情報科学部 (宇宙物理・数理科学研究室)

真貝寿明教授

〔参加費〕 300 円 (駐車料金別途 200 円)

〔参加方法〕 8 月 2 日 (土) 9 時より前日 17 時まで天文科学館ホームページから先着順に受付。(※ホームページから申し込みができない場合は電話で問い合わせ)



## 3. 報道機関向け事前内覧会

特別展の開催にあわせて、報道向け内覧会を実施します。

〔日時〕 2025 年 7 月 18 日 (金) 午後 (~17 時まで)

※内覧会に先立ち、特別展の広報用にテープカットを実施します。

〔場所〕 天文科学館・三角公園 ※雨天時には屋内で実施

〔概要〕 11 時 50 分開始、主催者挨拶 明石市立天文科学館館長 井上毅

正午の時報にあわせて、シゴセンジャーレッドの合図でテープカットします。

テープカットの後、報道機関向けに、特別展の内覧をおこない、関係者により、展示の説明を行います。

〔出席者〕 大阪市立科学館 館長 吉岡克己

大阪工業大学 教授 真貝寿明

国立自然科学博物館 (台湾) 館長 Wen-San Huang (黃文山)

国立精華大学 (台湾) 教授 Ray-Kuang Lee (李瑞光)

芸術家 Muxiang Kang (康木祥)

(敬称略)

※特別展期間に設置するワイヤーアート作品の前で行います。作品は、台湾の芸術家・康木祥 (Kang Muxiang) 氏によるブラックホールをイメージしたものです。